

コメント

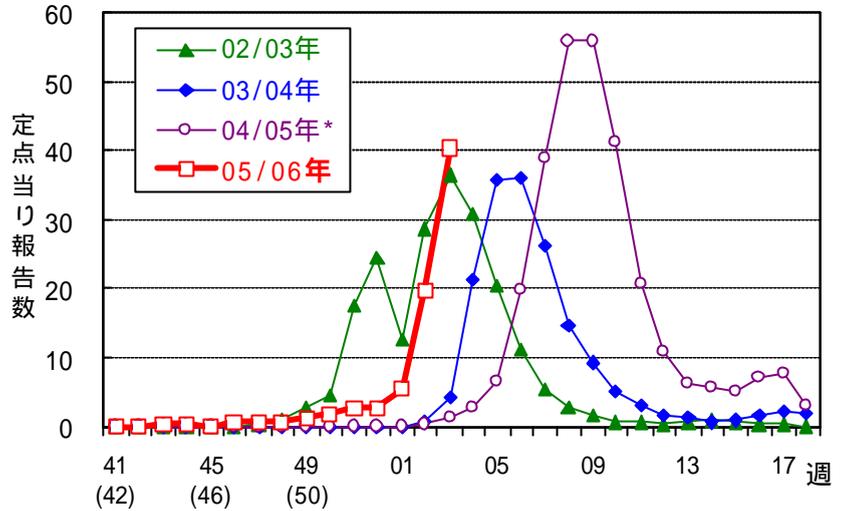
1.インフルエンザ

定点当り40.4人と年が明けてから3週続けて急増しており、警報開始レベル(定点当り30人)を超えました。安芸区98.3人、佐伯区60.8人、安佐北区41.4人、西区38.6人、東区36.8人と警報開始レベルを超えており、他の区でも注意報レベル(定点当り10人)を大きく超えています。

2.感染性胃腸炎

定点当り16.3人とやや増加しています。安佐北区、安芸区ともに28.0人と特に多く、佐伯区19.7人、東区15.7人、中区14.3人、南区13.0人、西区11.0人となっています。

インフルエンザ



*のシーズンは、第53週までであるため、グラフでは()の週に対応している。

5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	1496	40.43	9.38	↑	麻疹(注3)	-	-	0.06	
咽頭結膜熱	2	0.08	0.07		流行性耳下腺炎	50	2.08	0.59	↔
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	0.92	0.94	↔	RSウイルス感染症	7	0.29		
感染性胃腸炎	390	16.25	13.57	↔	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	52	2.17	2.13	↔	流行性角結膜炎	11	1.38	0.83	
手足口病	1	0.04	0.29		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	6	0.25	0.34		無菌性髄膜炎	-	-	0.09	
突発性発しん	21	0.88	0.68		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.32	
百日咳	-	-	0.02		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	0.01		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	0.06						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1.1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 (注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
 (注3) 成人麻疹を除く
 (注4) オウム病を除く

1類~5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	細菌性赤痢	1	2	女性(10歳未満)
4	A型肝炎	1	1	男性(50歳代)

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

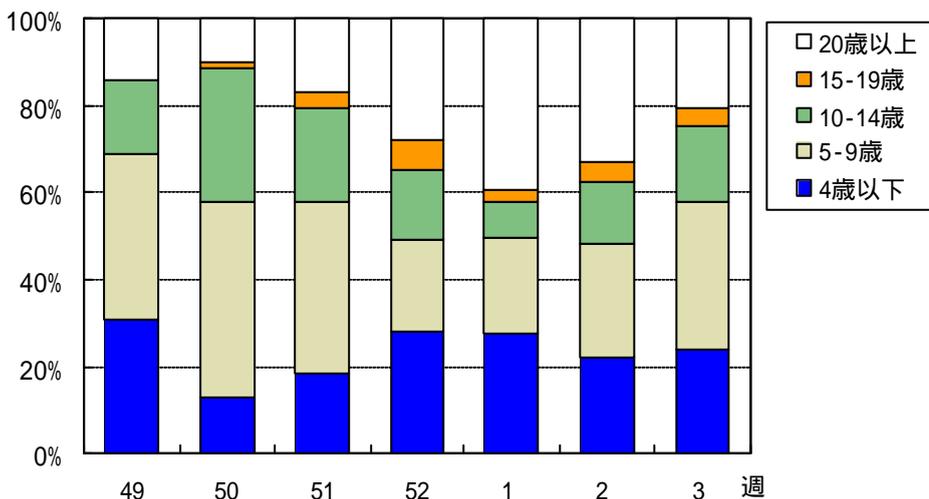
報告数	定点当り	全国	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(注3)	成人麻しん
			第51週	102	2	41	460	87	8	-	15	1	-	2	-	100	23	-	5	-	-	3	-
第52週	93	3	16	304	96	-	1	14	1	-	-	-	47	23	-	8	-	3	-	-	-	-	-
第1週	195	2	24	352	82	-	4	15	1	-	-	-	88	9	-	9	-	1	1	-	-	-	-
第2週	735	2	18	321	70	1	3	22	1	-	1	-	65	13	1	4	-	-	1	-	-	-	-
第3週	1,496	2	22	390	52	1	6	21	-	-	-	-	50	7	-	11	-	-	2	-	-	-	-
第51週	2.76	0.08	1.71	19.17	3.63	0.33	-	0.63	0.04	-	0.08	-	4.17	0.96	-	0.63	-	-	0.43	-	-	-	-
第52週	2.58	0.13	0.70	13.22	4.17	-	0.04	0.61	0.04	-	-	-	2.04	1.00	-	1.00	-	0.43	-	-	-	-	-
第1週	5.27	0.08	1.00	14.67	3.42	-	0.17	0.63	0.04	-	-	-	3.67	0.38	-	1.13	-	0.14	0.14	-	-	-	-
第2週	19.86	0.08	0.75	13.38	2.92	0.04	0.13	0.92	0.04	-	0.04	-	2.71	0.54	0.13	0.50	-	-	0.14	-	-	-	-
第3週	40.43	0.08	0.92	16.25	2.17	0.04	0.25	0.88	-	-	-	-	2.08	0.29	-	1.38	-	-	0.29	-	-	-	-
第1週	6.82	0.25	0.74	7.28	2.66	0.07	0.17	0.39	-	-	0.02	-	1.45	-	0.03	0.83	0.01	0.02	0.18	-	-	-	-
第2週	13.88	0.24	1.17	8.56	2.21	0.08	0.29	0.63	-	-	0.02	-	1.56	-	0.02	0.84	0.01	0.01	0.24	0.02	-	-	-

(注1) 高病原性鳥インフルエンザを除く (注2) 成人麻しんを除く (注3) オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(疑)	1	女	2005/11/21	咽頭拭い液	アデノウイルス1型
感染性胃腸炎	0	女	2005/12/04	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	2	男	2005/12/13	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	1	男	2005/12/19	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	2	女	2006/01/04	糞便	ノロウイルスG2群
乳児嘔吐下痢	0	男	不明	糞便	ノロウイルスG2群
その他の呼吸器疾患(肺炎)	1	男	2005/12/16	咽頭拭い液	アデノウイルス2型

【参考】広島市におけるインフルエンザの年齢階層別構成比の推移



左のグラフは、患者報告数が流行開始の目安とされている定点当り1人以上となった第49週以降の年齢階層別構成比の推移を示したものです。

流行初期は5歳～9歳の年齢層を中心とした子どもの患者の占める割合が多かったですが、年末から年始にかけて20歳以上の大人の割合が増加しました。

しかし、第2週に学校が始まってから再び子どもの割合が増加する傾向にあります。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2006年第3週(1月16日～1月22日)